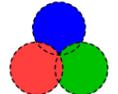
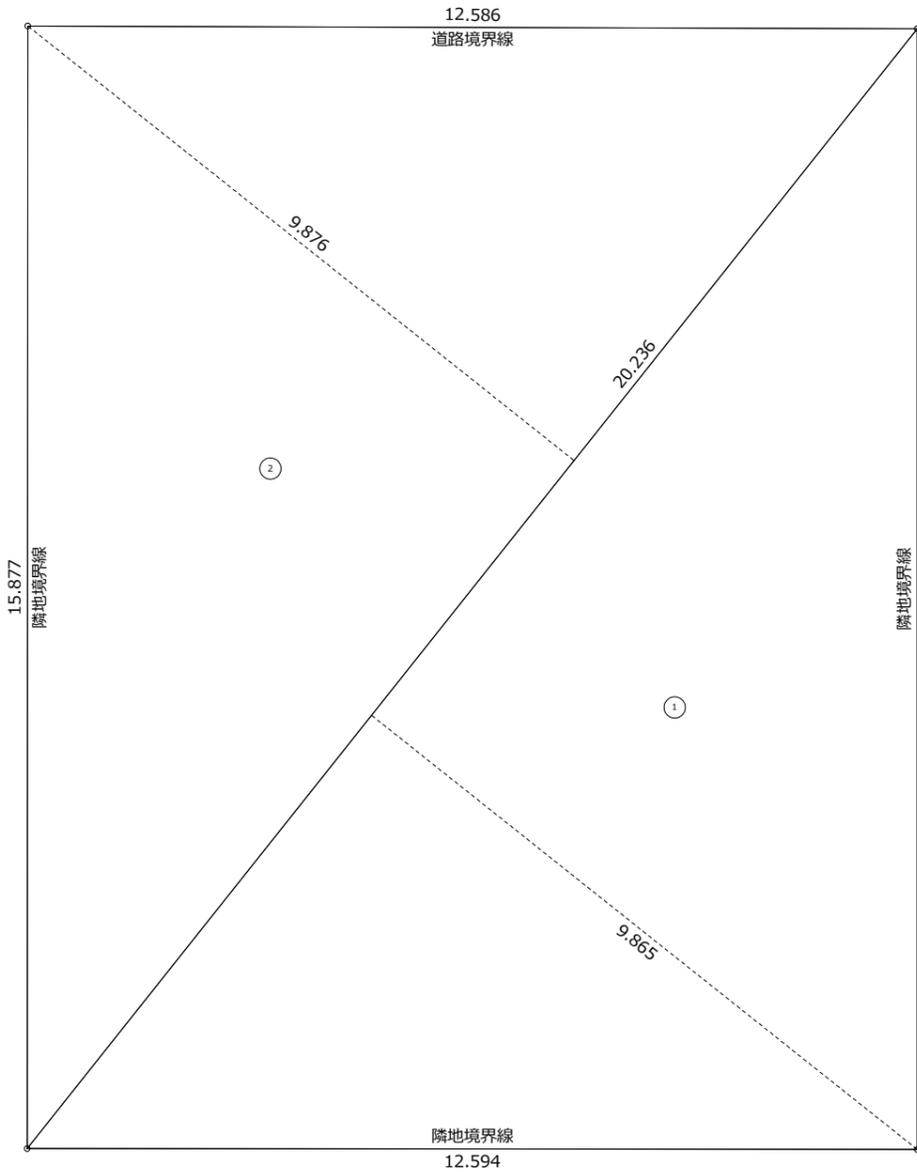


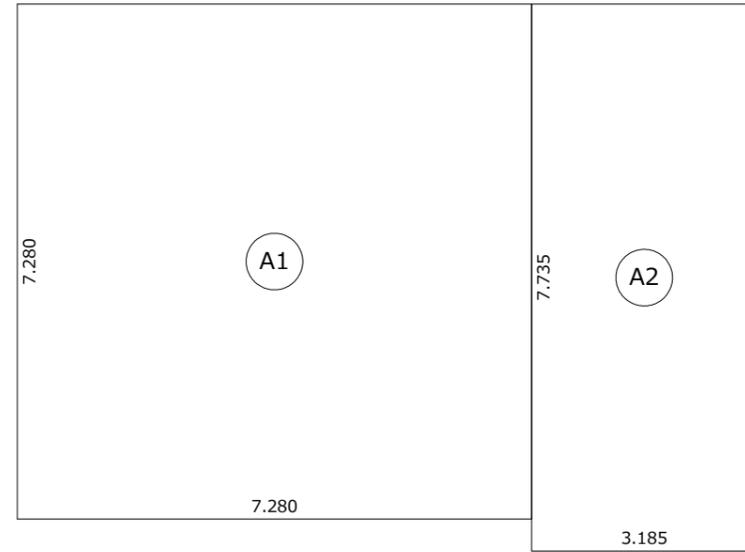
八王子市元八王子町1-233-10

特記	長期優良住宅仕様	担当	 二級建築士登録第89626号 株式会社リンクシーズデザイン設計 二級建築士事務所 西田 秀徳	工事名称	八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	図面番号
	在来工法	日付		図面名称	案内図	
		20220000				0

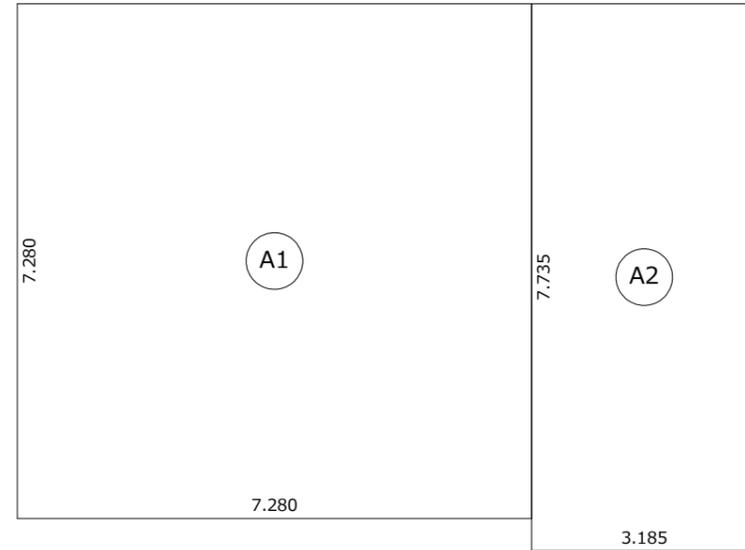
建築概要			
所在地	地名地番：八王子市元八王子1-233-10	敷地面積	199.74 m ²
		1階床面積	77.63 m ² (23.43坪)
用途地域	第1種低層住居専用地域	2階床面積	66.70 m ² (20.13坪)
高度地区	第1種高度地区	延床面積	144.33 m ² (43.56坪)
防火指定	防火指定なし	建築面積	77.63 m ²
建蔽率	40 % > 38.87 %		
容積率	80 % > 72.26 %		



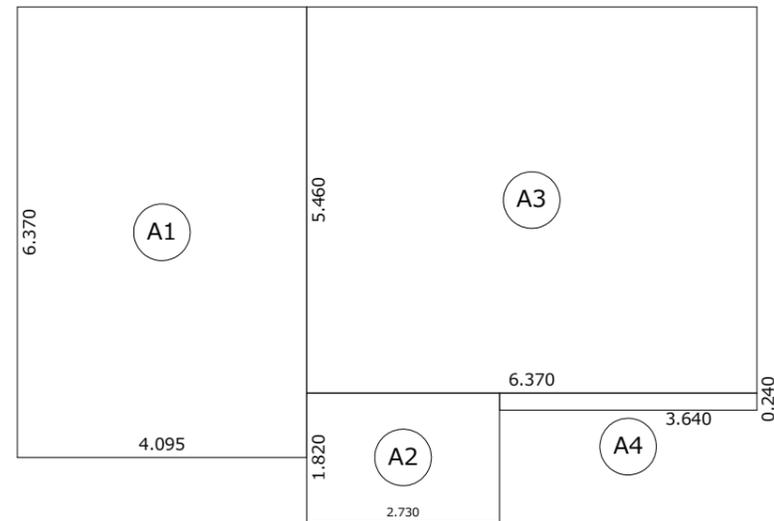
敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (m ²)
①	20.236	9.867	199.668612
②	20.236	9.875	199.830500
倍面積 計			399.499112
敷地面積 (m ²)			199.74



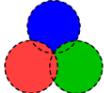
建築面積表			
	形状	計算式	面積
Ⓐ1	矩形	7.280×7.280	52.998400
Ⓐ2	矩形	3.185×7.735	24.635975
面積 計(m ²)			77.63
(坪)			23.43

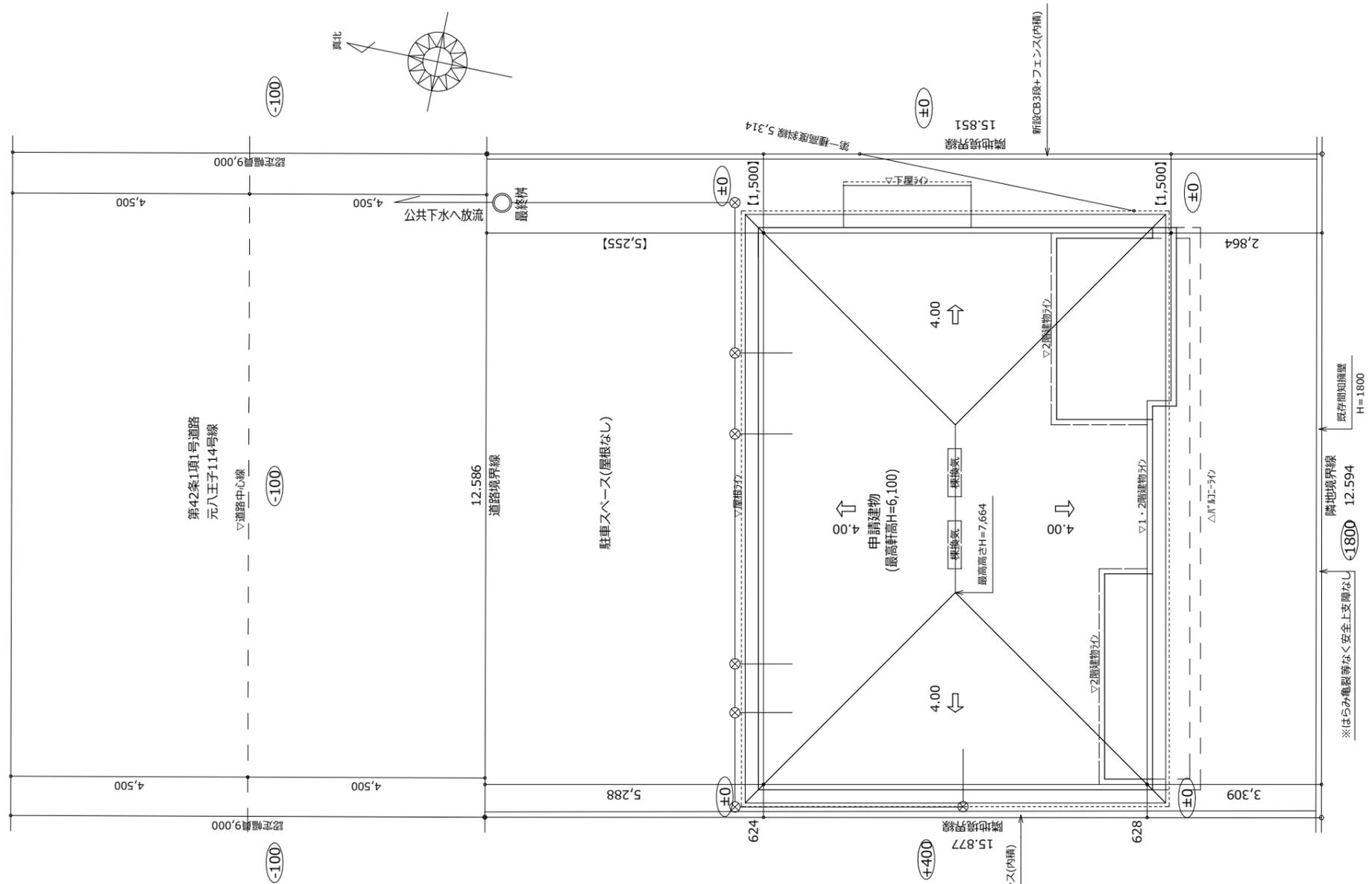


床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
Ⓐ1	矩形	7.280×7.280	52.998400
Ⓐ2	矩形	3.185×7.735	24.635975
面積 計(m ²)			77.63
(坪)			23.43



床面積表<2階>					
	棟番号	申請区分	形状	計算式	面積
Ⓐ1	1	申請部分	矩形	4.095×6.370	26.085150
Ⓐ2	1	申請部分	矩形	2.730×1.820	4.968600
Ⓐ3	1	申請部分	矩形	6.370×5.460	34.780200
Ⓐ4	1	申請部分	矩形	3.640×0.240	0.873600
棟番号		申請部分(m ²)	申請以外(m ²)	計(m ²)	計(坪)
1		66.70	0.00	66.70	20.13
合計				66.70	20.13

特記	長期優良住宅仕様	担当	 二級建築士登録第89626号 株式会社リンクシーズデザイン設計 二級建築士事務所 西田 秀徳	工事名称 八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	図面番号 1
	在来工法				



- ※記載なき斜線の検討は、十分なクリアランスが確保できるため表記なしとする。
- ※雨水は宅地内浸透処理とする。
- ※記載なき屋根の軒の出は1000mm以下とする。
- ※C/Bを積む場合は1000mm以下とする。(令62条の8に適合)
- ※敷地境界は杭・プレート等で明示すること。
- ※『切土、盛土無し』

特記
 ※建物配置の【】書き寸法は追い出し寸法とし、()書き寸法は参考寸法とする。

長期優良住宅仕様
 在来工法

担当
 日付
 20220000

二級建築士登録第89626号
 株式会社リンクシーズデザイン設計
 二級建築士事務所 西田 秀徳

工事名称
 八王子市元八王子町1-233-10 新築工事
 図面名称
 配置図
 縮尺
 S=1/100

図面番号
 2

■換気扇風量検討

V=30KQ=30x0.93x9.3≒260<315m³/h



面積概要	
敷地面積	199.49 m ²
1階床面積	77.63 m ² (23.43坪)
2階床面積	66.70 m ² (20.13坪)
延床面積	144.33 m ² (43.56坪)
建築面積	77.63 m ²
階段面積	0.91×1.82=1.66m ²
	77.63-1.66=75.97m ²

凡例	
	通し柱 105x105 (集成材)
	隅柱 105x105 (集成材)
	管柱 105x105 (集成材)
	筋違 90x45 (壁倍率2.0倍)
	筋違 90x45 (壁倍率4.0倍)
	パネツルボード厚9mm (壁倍率2.9倍)
	パネツルボード厚9mm (壁倍率5.0倍)

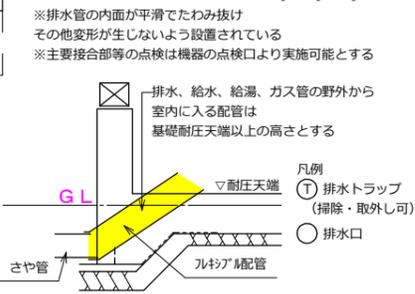
引違イ	
16020	開口部の種類・形状
T	ガラス種類 (T:透明、K:型板)
*H=1800 ...窓取付天端 (表記無いものはH=2000)	
*シャッター ...備考	

法35条の2による内装制限	
室名:	LDK、パントリー
天井:	石膏ボード厚9.5mmの上ビニールクロス貼(QM-9441)
壁:	石膏ボード厚12.5mmの上ビニールクロス貼(QM-9441)
※コンロ廻り:	耐火耐火ボード厚12.5mm + 珪藻土(NM-1699)

法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含)	F☆☆☆ (告示274号による)
内装仕上	F☆☆☆☆
換気設備 (換気回数0.5回/h以上)	第三種機械換気設備 『常時運転(強)を指示する旨の表示』
クロロピリホス	クロロピリホスの使用無し
第三種 機械換気設備(1F)	第三種 機械換気設備(2F)
排気設備(機械排気)	排気設備(機械排気)
給気設備(機械給気)	給気設備(機械給気)

特記	
※未記入フローリング貼方向は長手方向を基準とし、判断のつかない箇所は要確認とする。	
長期優良住宅仕様	

工事名称	八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	
図面名称	1階平面詳細図	縮尺 S=1/50
		日付 20220000
二級建築士事務所 株式会社リンクスデザイン設計 二級建築士登録第89626号 西田 秀徳	図面番号	3

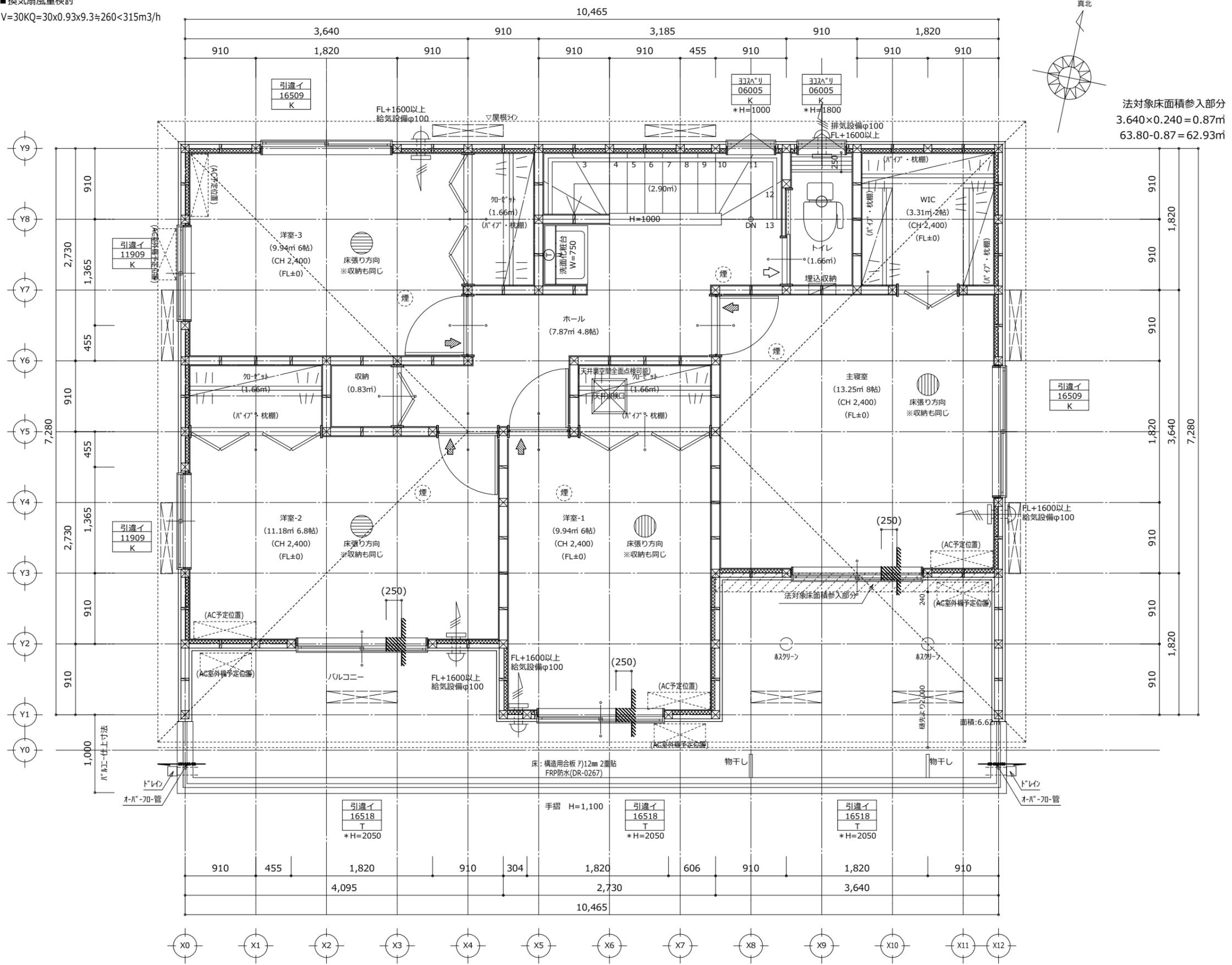


※排水管の内面が平滑でたわみ抜け
その他変形が生じないように設置されている
※主要接合部等の点検は機器の点検口より実施可能とする

排水、給水、給湯、ガス管の野外から
室内に入る配管は
基礎耐圧天端以上の高さとする

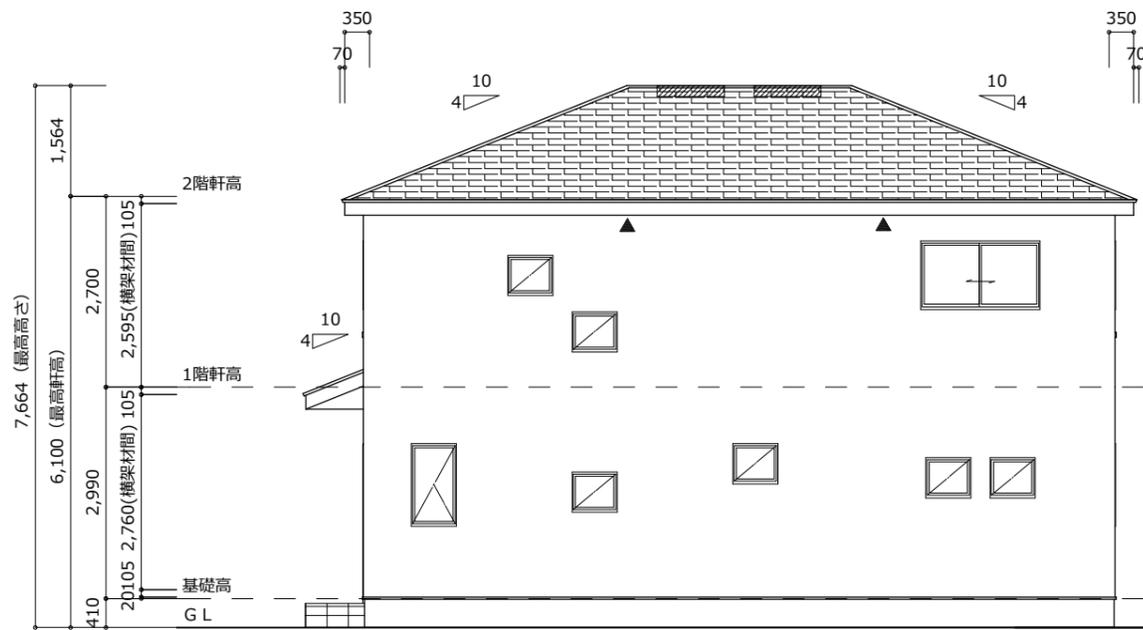
凡例
① 排水トラップ (掃除・取外し可)
○ 排水口

■換気扇風量検討
 $V=30KQ=30 \times 0.93 \times 9.3 \approx 260 < 315 \text{m}^3/\text{h}$

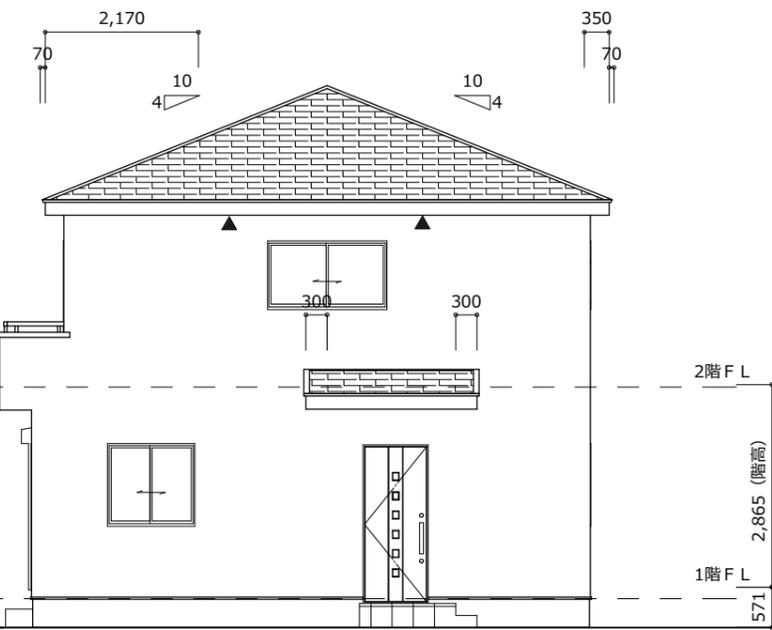


法対象床面積参入部分
 $3,640 \times 0.240 = 0.87 \text{m}^2$
 $63.80 - 0.87 = 62.93 \text{m}^2$

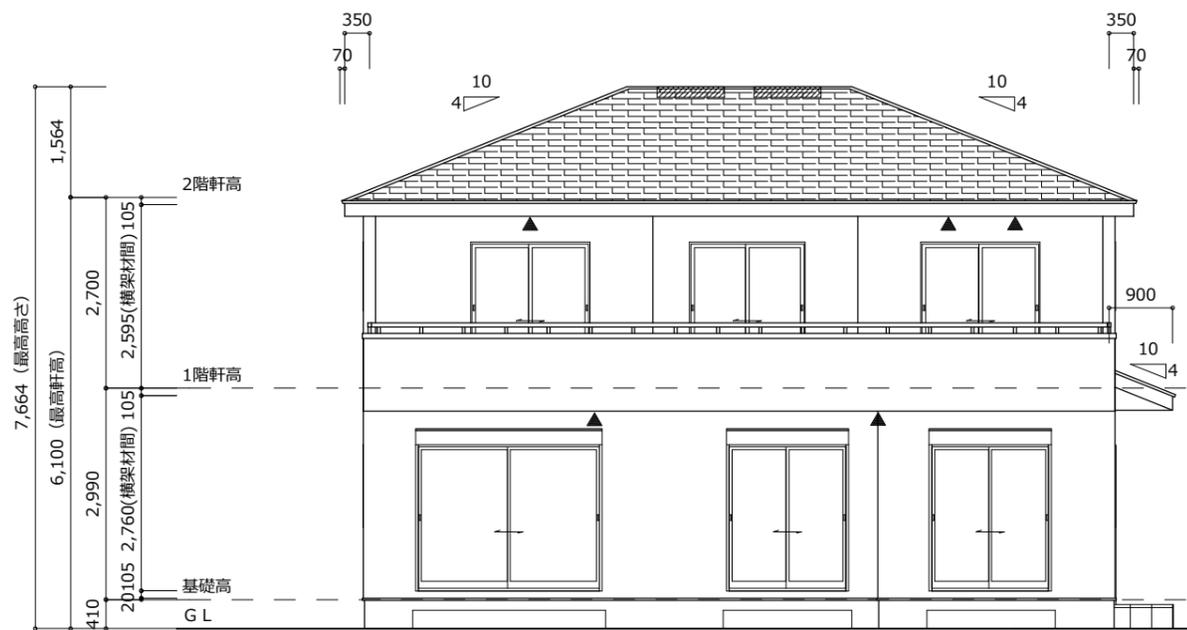
面積概要		
敷地面積	199.49 m ²	
1階床面積	77.63 m ² (23.43坪)	
2階床面積	66.70 m ² (20.13坪)	
延床面積	144.33 m ² (43.56坪)	
建築面積	77.63 m ²	
階段面積	$0.91 \times 3.185 = 2.90 \text{m}^2$	
	$66.70 - 2.90 = 63.80 \text{m}^2$	
凡例		
	通し柱 105x105 (集成材)	
	隅柱 105x105 (集成材)	
	管柱 105x105 (集成材)	
	筋違 90x45 (壁倍率2.0倍)	
	筋違 90x45 (壁倍率4.0倍)	
	パ-ティクルボード厚9mm (壁倍率2.9倍)	
	パ-ティクルボード厚9mm (壁倍率5.0倍)	
引違イ	・・・開口部の種類・形状	
16020	・・・WxH 寸法	
T	・・・ガラス種類 (T:透明、K:型板)	
*H=1800	・・・窓取付天端 (表記無いものはH=2000)	
*シャッター	・・・備考	
※階段 蹴上220mm, 踏面227mm, 有効幅750mm, 手摺取付高750mm, 壁面より75mm		
	住宅用火災警報器(煙感知式)	
	住宅用火災警報器(熱感知式)	
法35条の2による内装制限		
室名:	LDK、パントリー	
天井:	石膏ボード厚9.5mmの上ビニールクロス貼(QM-9441)	
壁:	石膏ボード厚12.5mmの上ビニールクロス貼(QM-9441)	
※コンロ廻り: 耐火耐火ボード厚12.5mm + 珪藻土(NM-1699)		
法28条の2によるシックハウス対策		
天井裏等(小屋裏収納含)	F☆☆☆ (告示274号による)	
内装仕上	F☆☆☆☆	
換気設備 (換気回数0.5回/h以上)	第三種機械換気設備 『常時運転(強)を指示する旨の表示』	
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し	
第三種 機械換気設備(1F)	第三種 機械換気設備(2F)	※各換気設備設置位置は FL+1600以上とする。
排気設備(機械排気)	排気設備(機械排気)	アンダ-カット(10mm)
給気設備(機械給気)	給気設備(機械給気)	換気計画上一体
特記		
※未記入フローリング貼方向は長手方向を基準とし、 判断のつかない箇所は要確認とする。		
長期優良住宅仕様		
工事名称	八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	
図面名称	2階平面詳細図	
縮尺	S=1/50	
日付	20220000	
二級建築士事務所 株式会社リンクシーズデザイン 二級建築士登録第89626号 西田 秀徳	図面番号 4	



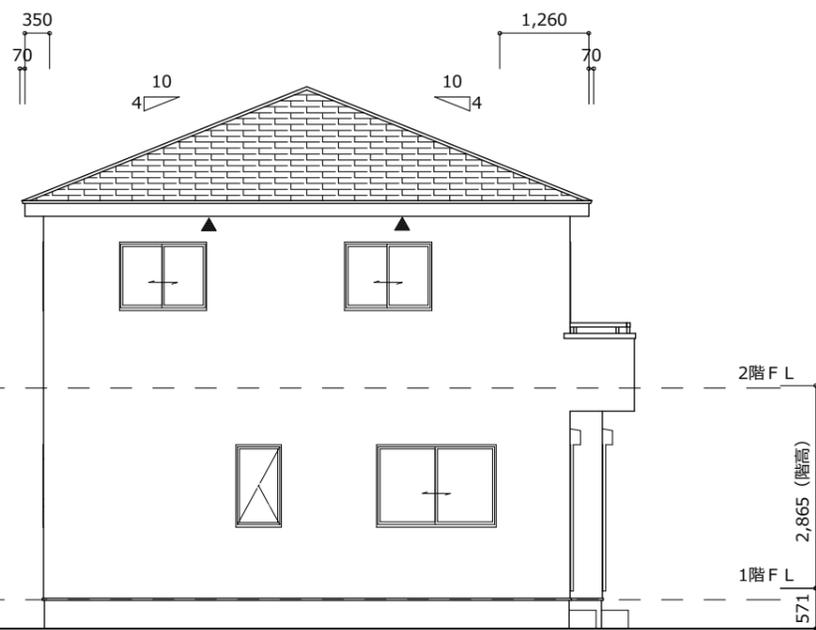
北側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100



南側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

小屋裏換気計算 (2階屋根) ①×②・・・OK
 ①→必要面積 66.45 ÷ 1600 = 0.042
 ②→有効面積 0.039 × 2 = 0.078

寄棟 切妻棟換気(FD付)・・・1P
 (有効排気面積 0.039㎡/L=2000)

片流れ棟換気 (FD付)・・・1P
 (有効排気面積 0.019㎡/L=2020)

小屋裏換気計算 (2階屋根) ①×②・・・OK
 ①→必要面積 66.45 ÷ 900 = 0.074
 ②→有効面積 0.0175 × 5 = 0.088

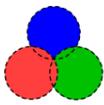
▲ 軒裏吸気孔 (FD付)
 (有効排気面積 0.0175㎡/L=900)

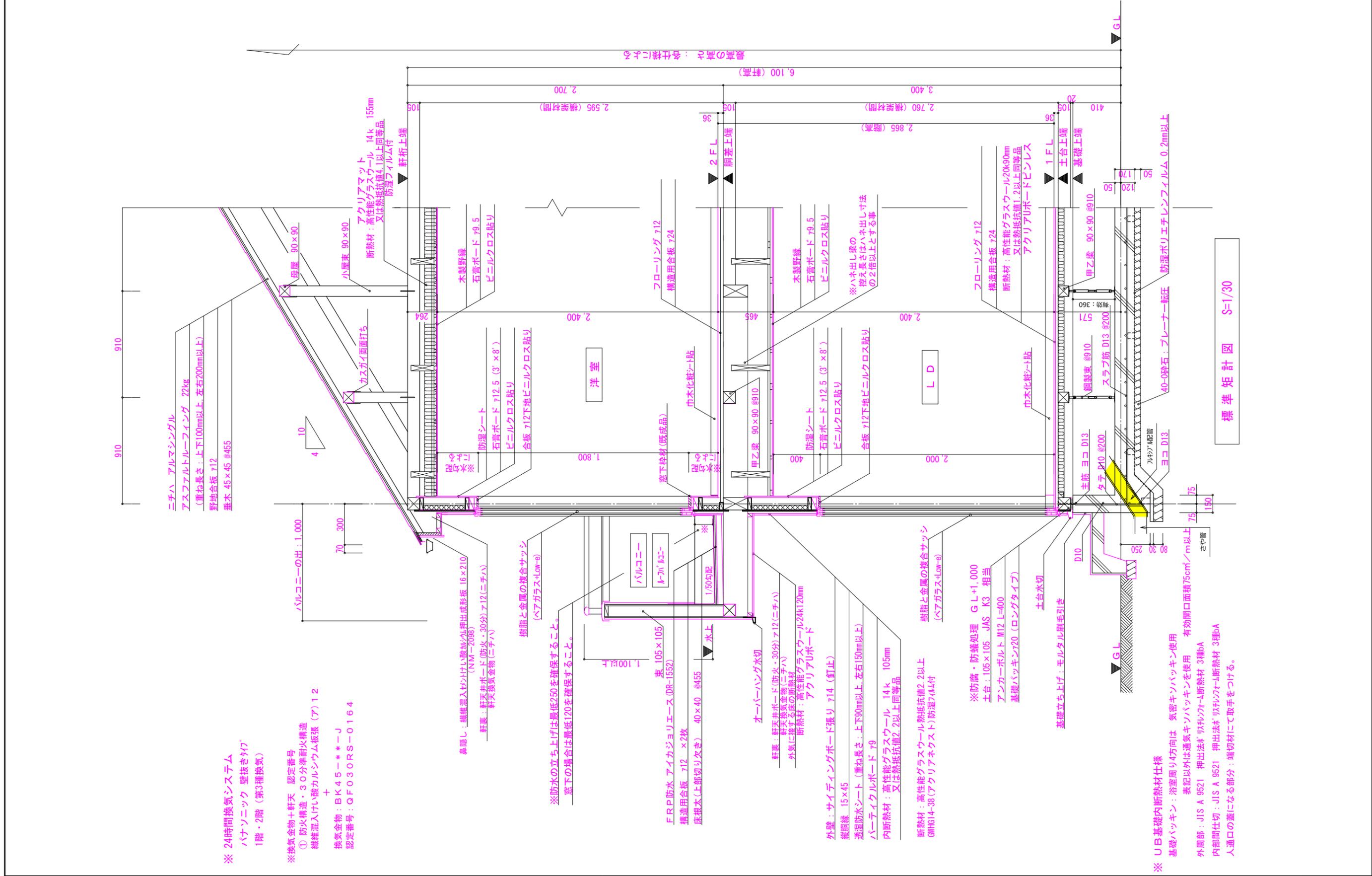
小屋裏換気計算 (1階屋根) ①×②・・・OK
 ①→必要面積 3.73 ÷ 250 = 0.014
 ②→有効面積 0.0175 × 1 = 0.017

▲ 軒裏吸気孔 (FD付)
 (有効排気面積 0.0175㎡/L=900)

小屋裏換気計算 (1階屋根) ①×②・・・OK
 ①→必要面積 6.62 ÷ 250 = 0.026
 ②→有効面積 0.0175 × 2 = 0.035

▲ 軒裏吸気孔 (FD付)
 (有効排気面積 0.0175㎡/L=900)

特記 ※建物配置の【】書き寸法は追い出し寸法とし、()書き寸法は参考寸法とする。	長期優良住宅仕様	担当	 二級建築士登録第89626号 株式会社リンクシーズデザイン設計 二級建築士事務所 西田 秀徳	工事名称 八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	図面番号 5
	在来工法	日付 20220000		図面名称 立面図	



※ 24時間換気システム
バナソニック 壁抜きタイプ
1階・2階 (第3種換気)

※ 換気金物 + 軒天 認定番号
① 防火構造・30分準耐火構造
繊維混入けい酸カルシウム板張 (ア) 12
+
換気金物: BK45-***-J
認定番号: QF030RS-0164

鼻隠し: 繊維混入けい酸加圧押出成形板 16×210
(NM-2098)
軒裏: 軒天ボード(防水・30分)ア12(ニチハ)
軒天換気金物(ニチハ)
外気に接する床の断熱材
断熱材: 高性能グラスウール24k120mm
アクリアUボード

※ 防水の立ち上げは最低250を確保すること。
窓下の場合は最低120を確保すること。

FRP防水 アイカジョリエース(DR-1552)
構造用合板 712 × 2枚
床根太(上部切り欠き) 40×40 #455
1/50勾配
水上
オーバーハンク水切
軒裏: 軒天ボード(防水・30分)ア12(ニチハ)
軒天換気金物(ニチハ)
外気に接する床の断熱材
断熱材: 高性能グラスウール24k120mm
アクリアUボード

外壁: サイディングボード張り 714 (釘止)
縦筋縁 15×45
透湿防水シート (重ね長さ: 上下90mm以上, 左右150mm以上)
パーテイクルボード 79
内断熱材: 高性能グラスウール 14k 105mm
又は熱抵抗値2.2以上同等品

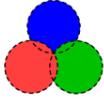
断熱材: 高性能グラスウール 熱抵抗値2.2以上
GNHG14-38(アクリアネクスト)防湿フィルム付
樹脂と金属の複合サッシ
(ペアガラス+Low-e)

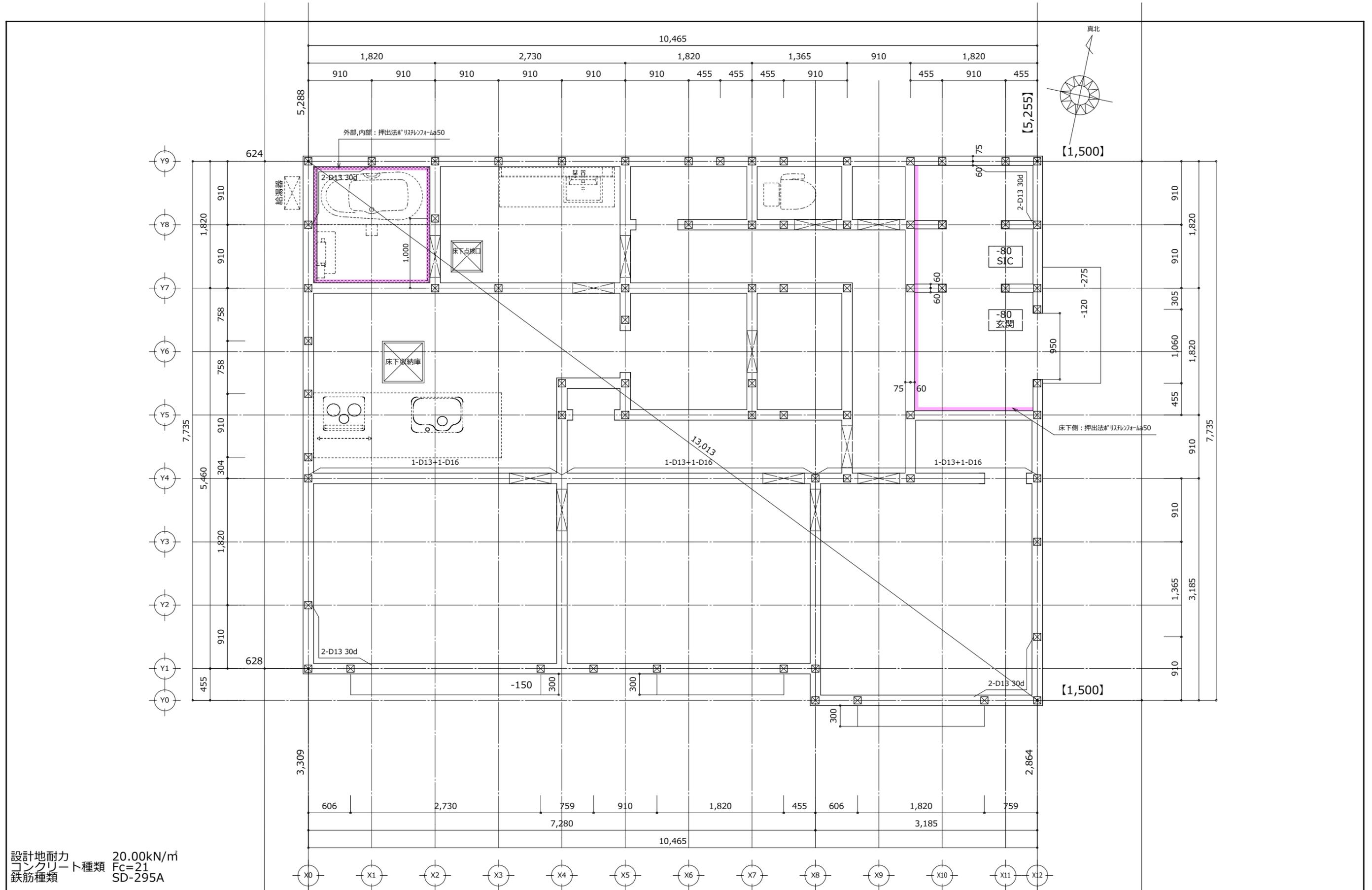
※ 防腐・防蟻処理 G L+1,000
土台: 105×105 JAS K3 相当
アンカーボルト M12 L=400
基礎パッキン720 (ロングタイプ)
土台水切

基礎立ち上げ: モルタル刷毛引き

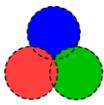
※ UB基礎内断熱材仕様
基礎パッキン: 浴室周りは 気密キソパッキン使用
表記以外は通気キソパッキンを使用 有効開口面積75cm²/m以上
外周部: JIS A 9521 押出法* 吹付ウール断熱材 3種bA
内部間仕切: JIS A 9521 押出法* 吹付ウール断熱材 3種bA
入通口の蓋になる部分: 端切材にて取手をつける。

標準矩計図 S=1/30

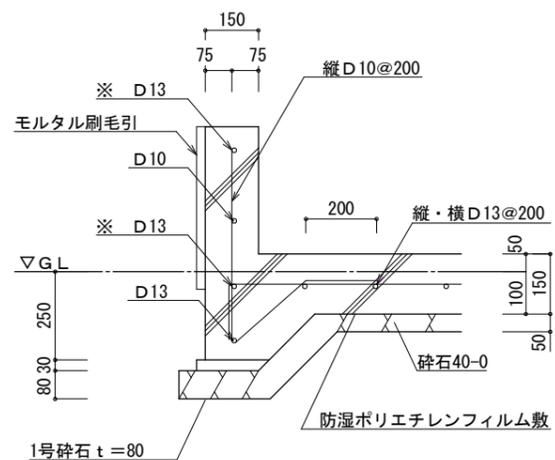
特記	長期優良住宅仕様	担当	 二級建築士登録第89626号 株式会社リンクスデザイン設計 二級建築士事務所 西田 秀徳	工事名称	八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	図面番号
	在来工法			日付	図面名称	
		20220000				S=1/30



設計地耐力 20.00kN/m²
 コンクリート種類 Fc=21
 鉄筋種類 SD-295A

特記 ※建物配置の【】書き寸法は追い出し寸法とし、()書き寸法は参考寸法とする。	長期優良住宅仕様	担当	 二級建築士登録第89626号 株式会社リンクシーズデザイン設計 二級建築士事務所 西田 秀徳	工事名称 八王子市元八王子町1-233-10 新築工事	図面番号 8
	在来工法	日付 20220000		図面名称 基礎伏図	縮尺 S=1/50

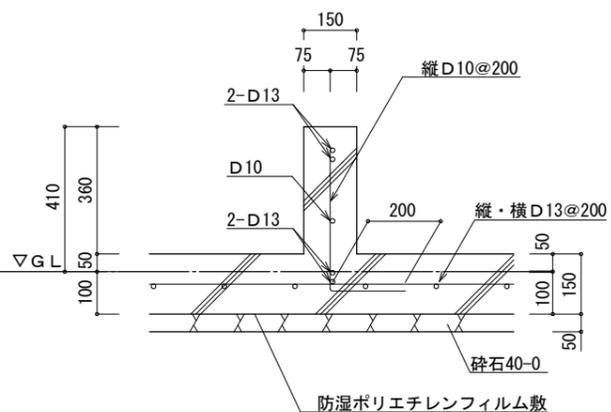
標準 基礎



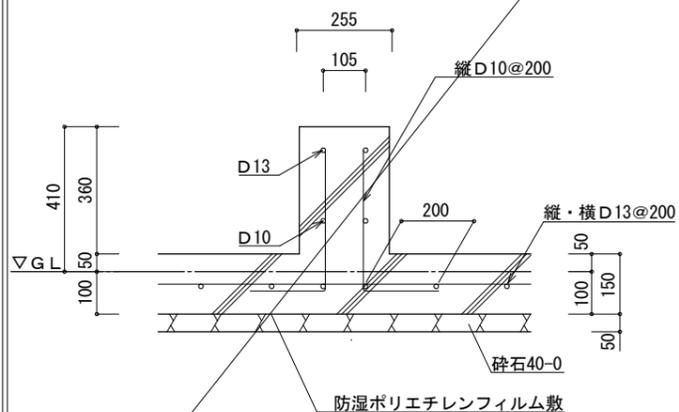
※印箇所は6尺を超えるサッシ開口部の場合、上端筋・下端筋共にD-13のダブル配筋とし、補強を行う事。
鉄筋相互の空きは30mmを確保し定着は600とする。

玄関ドア部欠きこみ補強は、なくても可

中通り

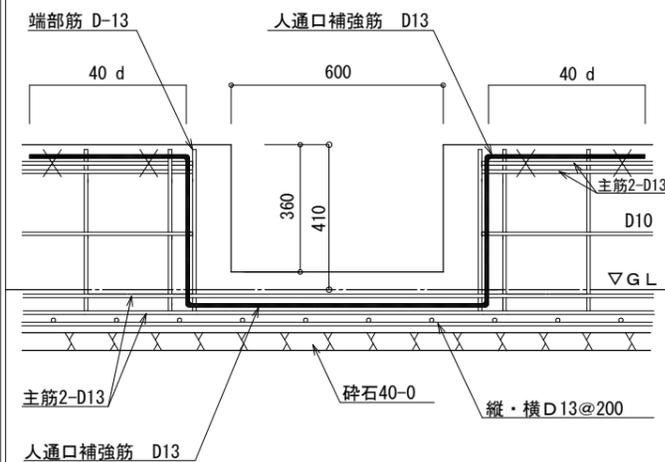


W基礎



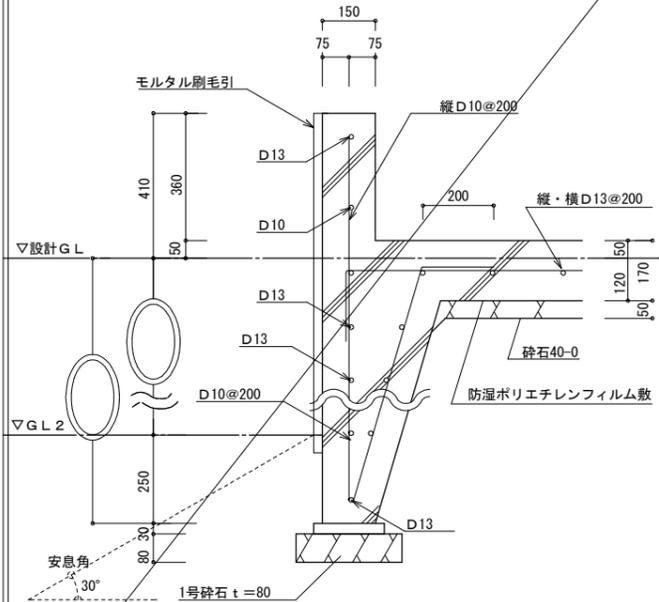
*上部振れ止めは3尺毎に設置する

人通り補強詳細図



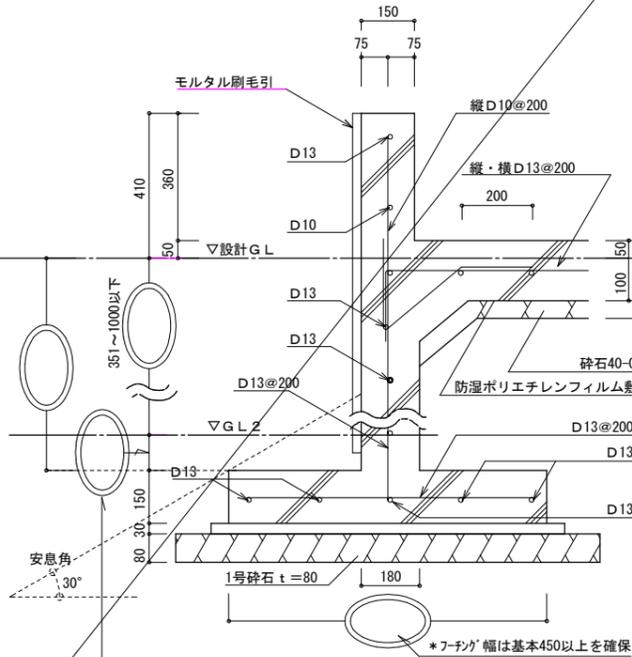
深基礎①

H=350以下タイプ
【H=350(見付け)+250(根入れ)=600(合計)】



深基礎②

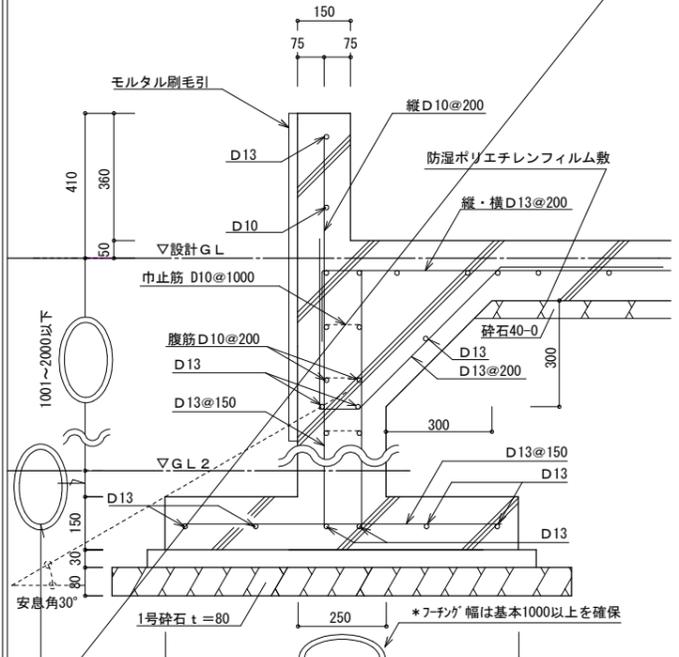
H=351~1000以下タイプ
【H=1000(見付け)+250(根入れ)=1250(合計)】



*土被り寸法の数値を○の中に記入してください(最低100mm以上)。
外周配管/車庫土間厚等、考慮の上決定して下さい。
*フーチングは外部配管または、擁壁等による偏芯を可とする。

深基礎③

H=1001~2000以下タイプ
【H=2000(見付け)+250(根入れ)=2250(合計)】

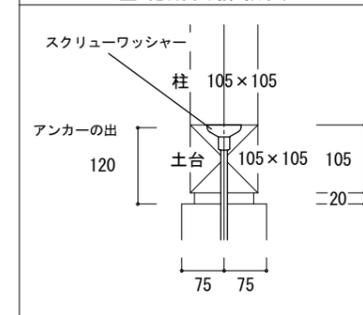


*土被り寸法の数値を○の中に記入してください(最低100mm以上)。
外周配管/車庫土間厚等、考慮の上決定して下さい。
*フーチングは外部配管または、擁壁等による偏芯を可とする。

HD・Aボルト設置基準

- i 基礎が直行する箇所は両方に設置する事。
- ii 土台継ぎ手部分は基準点より350の位置に設置する事。
- iii 特記なきアンカーボルトは基準点より150の位置に設置する事。
- iv ホールダウンのある箇所は基準点より250の位置に設置する事。
- v ホールダウンは芯より内側へ設置する事。
- vi 耐力壁の両サイドには必ずアンカーボルトを設置する事。
- vii 上記箇所以外では最低1820以内に設置する事。
- viii 特記なき人通りは有効600とする事。
- ix 呼び強度24・スランプ18確保する事。
また冬期は必ず温度補正をする事。

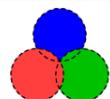
基礎断面詳細図



特記
※建物配置の【】書き方は追い出し寸法とし、()書き方は参考寸法とする。

長期優良住宅仕様
在来工法

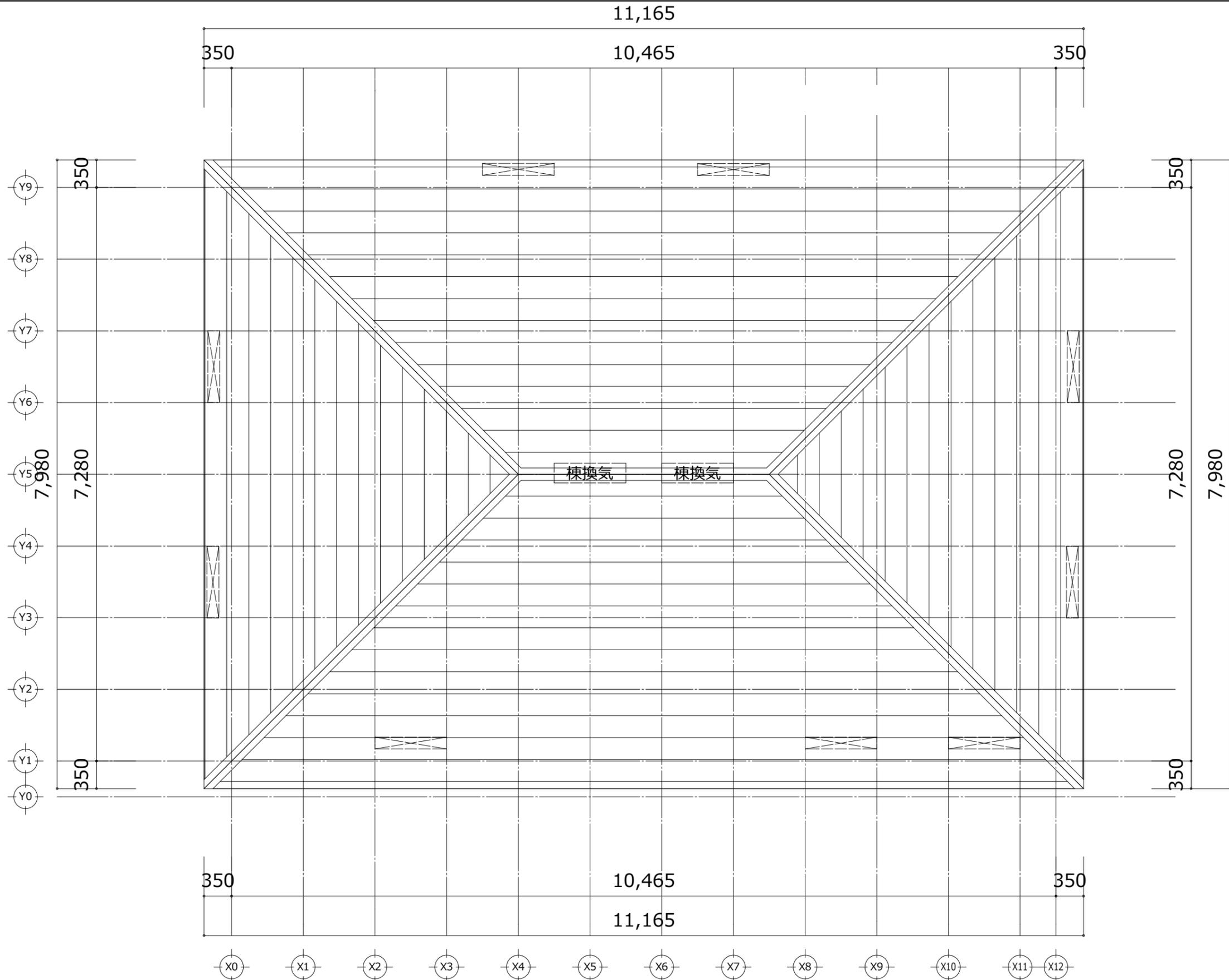
担当
日付
20220000



二級建築士登録第89626号
株式会社リンクシーズデザイン設計
二級建築士事務所 西田 秀徳

工事名称
八王子市元八王子町1-233-10 新築工事
図面名称
基礎詳細図
縮尺
S=1/50

図面番号
9

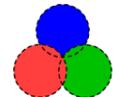


特記
 ※建物配置の【】書き寸法は追い出し寸法とし、()書き寸法は参考寸法とする。

長期優良住宅仕様
 在来工法

担当
 日付
 20220000

二級建築士登録第89626号
 株式会社リンクシーズデザイン設計
 二級建築士事務所 西田 秀徳



工事名称
 八王子市元八王子町1-233-10 新築工事
 図面名称
 屋根伏図
 縮尺
 S=1/50

図面番号
 10